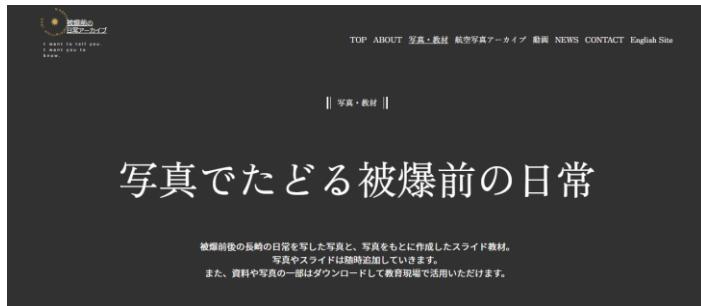


6年生 平和学習

5・6時間目、ゲストティチャーの長崎県在住の林田さんと一緒に（オンラインで）平和学習を行いました。林田さんは、「被爆前の日常アーカイブ」というHPで、長崎を中心に当時の日常を記録として残す活動をされています。

「今の長崎の現状と当時の長崎の日常の写真や映像を比べて考える」ことをテーマにしての2時間でした。子どもたちは写真や映像を通して、社会の教科書には書かれていない戦争を知る機会となりました。



HPより

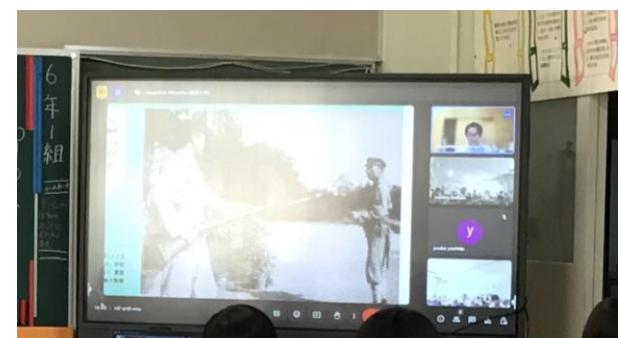


英語を勉強している

- ようすの写真から
- ・キリスト教の学校
 - ・坊主頭で英語単語カードもあった
 - ・アメリカと戦争していたが英語を当時学んでいた
- 戦争中といえ今と同じ日常の姿があった。



当時の体育倉庫には今と同じ体育の道具が入っている。でも、武器も入っていた。学校という場所に人を傷つける武器もあった。(写真右)



比べることで

今の自分たちの日常とかわらない生活の中に
入り込んできた戦争のこと
今の自分たちの日常のことを考えました。